

2016年11月8日

# 2017年3月期 第2四半期 決算説明資料

The logo for ZENSHO, featuring the word "ZENSHO" in a bold, blue, sans-serif font. The letter "Z" is stylized with a diagonal line through it.

株式会社 ゼンショーホールディングス

- 売上高 2,686億円 (前年同期比 +2.0%)  
営業利益 106億円 ( 同 +69.0%)  
四半期純利益 49億円 ( 同 +98.2%)

- 既存店売上高前年比  
連結 99.8%  
牛丼カテゴリー 103.5%  
レストランカテゴリー 96.2%  
ファストフードカテゴリー 98.9%
- 新規出店数 65店舗  
国内 31店舗  
海外 34店舗

- 売上高及び営業利益は、牛丼カテゴリーの既存店売上高前年比の好調、はま寿司を中心とした新規出店および原材料価格の下落等により、前年同期比増収増益となりました。
- 配当については、株主様への利益還元として中間配当9円（前回予想8円）、期末配当予想9円（前回予想8円）、通期で18円（前回予想16円）と増配を決定しました。

# 損益計算書

(億円未満切捨て)

	16/3期 第2四半期累計	17/3期 第2四半期累計		
	実績	実績	前年差	伸び率
売上高	2,634	2,686	+51	+2.0%
原価 (対売上高%)	1,153 (43.8%)	1,132 (42.2%)	▲21 (▲1.6%pt)	▲1.9%
販売費及び一般管理費 (対売上高%)	1,417 (53.8%)	1,447 (53.9%)	+29 (+0.1%pt)	+2.1%
営業利益 (対売上高%)	63 (2.4%)	106 (4.0%)	+43	+69.0%
経常利益 (対売上高%)	58 (2.2%)	100 (3.7%)	+41	+70.9%
四半期純利益 (対売上高%)	24 (0.9%)	49 (1.8%)	+24	+98.2%

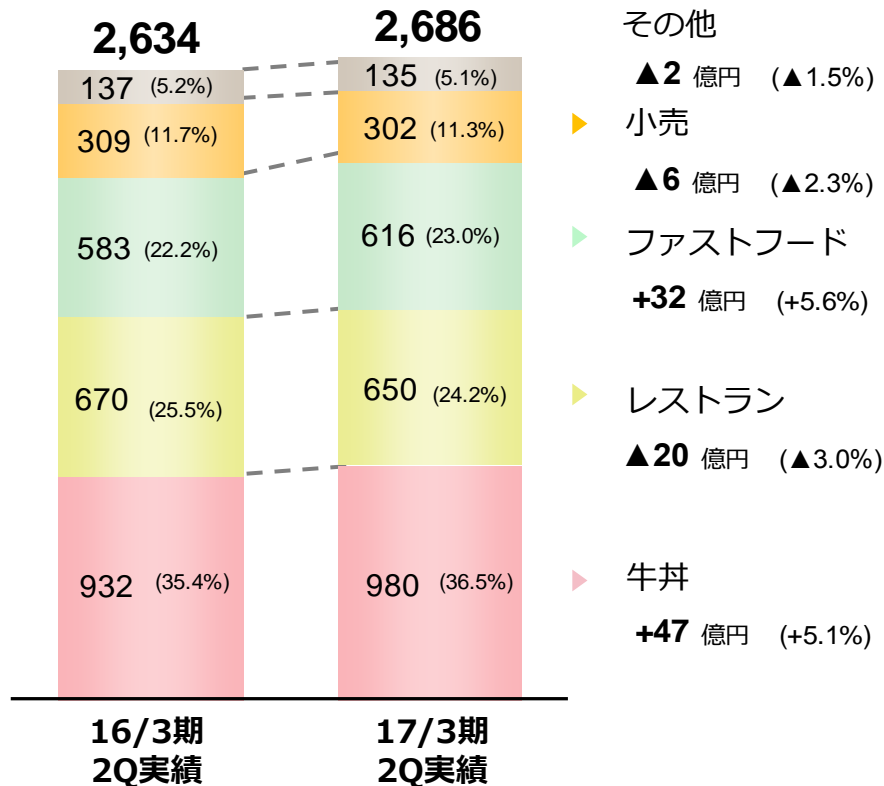
# カテゴリー別分析：売上高

## ■ 前年差異で51億円の増収

※（）内は売上高構成比

※（）内は増減率

(億円)



### ■ 小売事業

前期の不採算店2店舗退店が主要因

### ■ ファストフードカテゴリー

はま寿司の新規出店が主要因

### ■ レストランカテゴリー

ココスの既存店売上高の減少が主要因

### ■ 牛丼カテゴリー

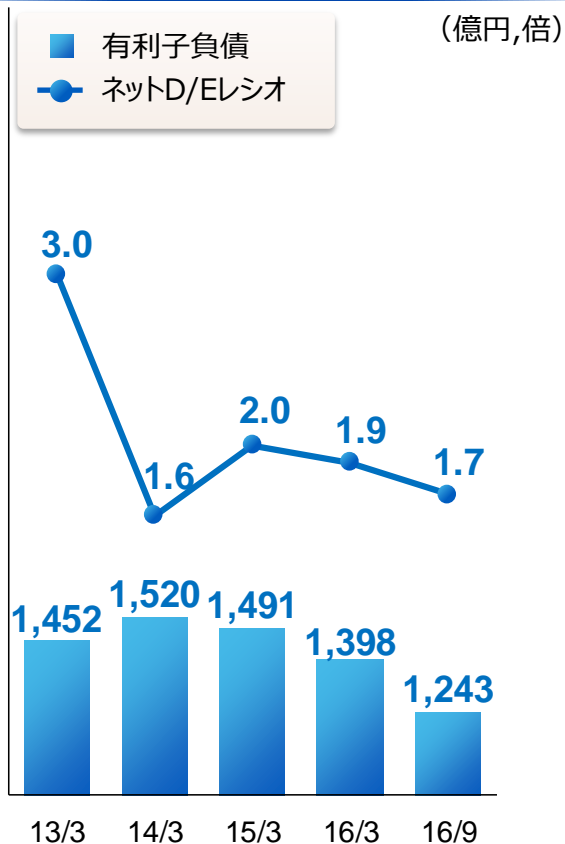
国内すき家及びななか卯の既存店好調及び海外すき家の出店が主要因

# 貸借対照表

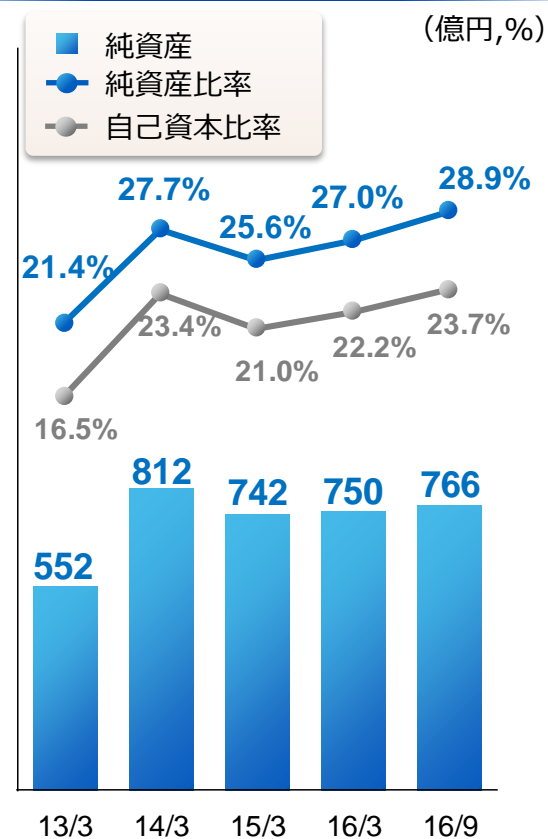
(億円)

	16/3末	16/9末	増減		16/3末	16/9末	増減
流動資産	646	580	▲66	有利子負債	1,398	1,243	▲154
現金及び預金	209	166	▲42	その他負債	634	638	+3
その他流動資産	437	413	▲24	負債合計	2,032	1,881	▲151
固定資産	2,135	2,067	▲68	株主資本	634	656	+21
有形固定資産	1,274	1,248	▲25	利益剰余金	156	198	+41
無形固定資産	161	155	▲6	その他の包括利益累計額	▲17	▲28	▲11
投資その他の資産	699	663	▲36	非支配株主持分	133	139	+5
繰延資産	0	0	▲0	純資産合計	750	766	+15
資産合計	2,783	2,647	▲135	負債純資産合計	2,783	2,647	▲135

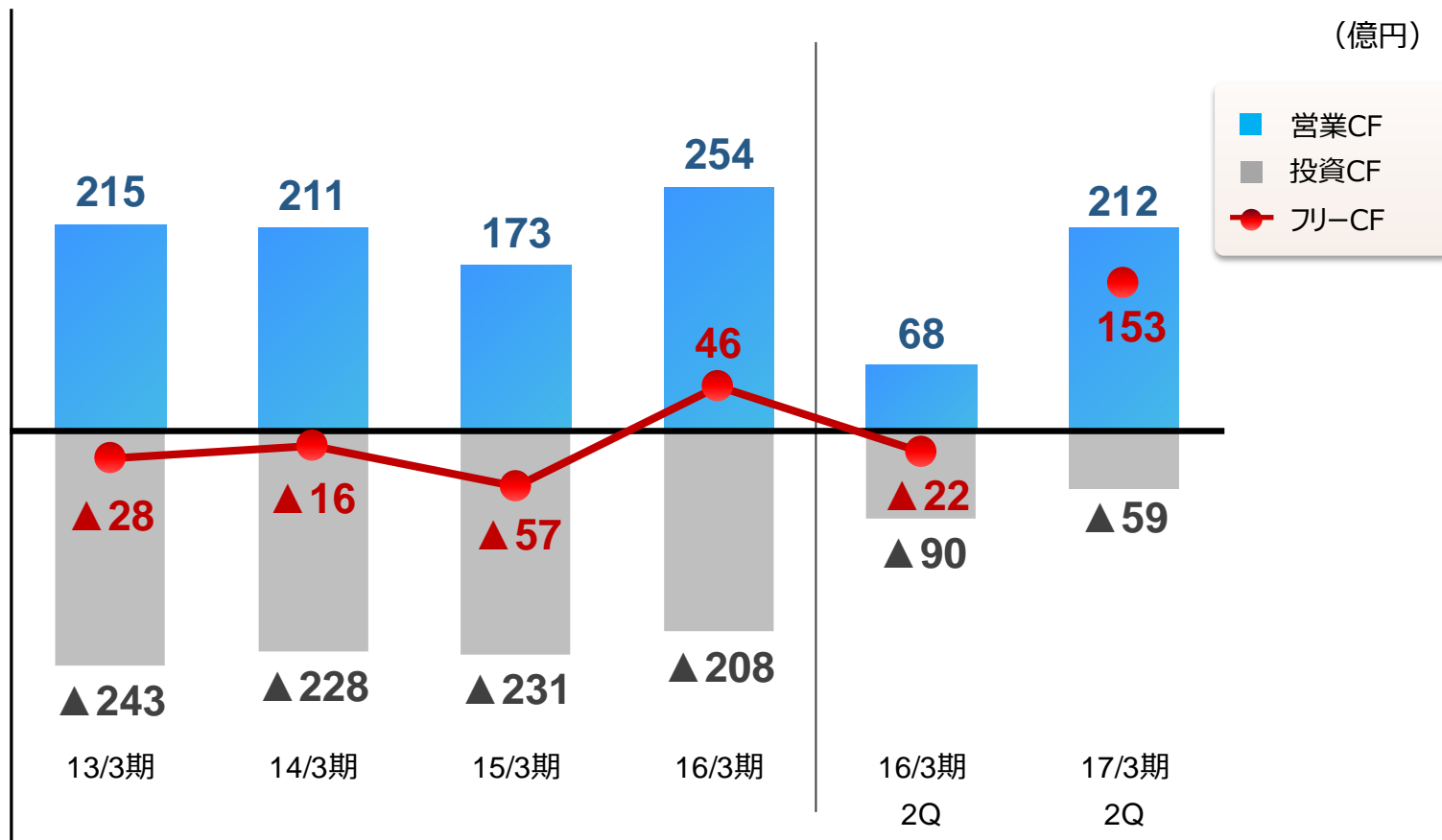
## 有利子負債及びネットD/Eレシオ



## 純資産比率及び自己資本比率



# キャッシュ・フロー



# 本資料に関するご注意

本資料の内容は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいたものであり、リスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因により、実際の業績につきましては本資料の内容と異なる可能性があることをご了承ください。

本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料中の情報の使用により生じ得るいかなる損失に関しても、当社は一切責任を負いません。

本資料の著作権は、株式会社ゼンショーホールディングスに帰属します。本資料及びその記載内容について、当社に無断で転用、複製等することはできません。

**株式会社 ゼンショーホールディングス**



# ZÉNSHO

## ゼンショーグループ

